

著者 今森光彦氏について

1954年生まれ。滋賀県は琵琶湖のほとりの雑木林に囲まれた田園にアトリエをかまえ、昆虫の写真だけでなく、自然と人間の関わり、里山の風景をテーマに撮り続ける写真家。写真集、エッセイ集、絵本など著書多数。山と溪谷社からは、図鑑ヤマケイポケットガイドシリーズ『10 野山の昆虫』『18 水辺の昆虫』のほか、2008年にはカレンダー『里山』を発売。切り紙は、自然の美しさをかたちにしたいとの思いから小学生のときに熱中、1995年ごろより再開した。2006年『むしのあいうえお』（童心社）を出版。写真以外のライフワークとして展開する。

<http://www.imamori-world.jp>

